

とやま市漁業協同組合岩瀬地方卸売市場増築(その2)工事及び
能登半島地震被災施設(柱壁等)整備等対策工事

令和6年能登半島地震被害復旧工事仕様書

I. 工事概要

- (1)業務名称 とやま市漁業協同組合岩瀬地方卸売市場
令和6年能登半島地震被害復旧工事
- (2)開設者 とやま市漁業協同組合
- (3)敷地場所 富山県富山市岩瀬天神町265番地
- (4)延面積 2,665.27 m²
- (5)履行期間 令和8年2月28日まで

II. 計画内容

令和6年度能登半島地震によりとやま市漁協岩瀬地方卸売市場が被災した上部躯体はラーメン柱(以下、RC柱)や耐震壁等の損傷を目視等で調査し、復旧計画を策定する。また下部躯体は床土間コンクリート解体工事の工程に合わせ調査し、効率的な復旧工事を実施する。荷さばき施設としての機能を維持することを目的とする。

1. 復旧計画

(1) RC柱(損傷中程度)

荷さばき所のRC柱に関しては目視調査の結果、内部の鉄筋が損傷を受けている場合は鉄筋の損傷箇所を溶融亜鉛メッキ処理した鉄板6mm以上を当て樹脂モルタルにより断面修復を行う。

- ・柱本数 8本

(2) RC柱(損傷小程度)

荷さばき所のRC柱に関しては目視調査の結果、かぶりにはく落があり軸方向鉄筋の座屈がない程度の損傷は無収縮モルタルによる断面修復を行う。

- ・柱本数 12本

(3) 耐震壁

荷さばき所の耐震壁に関しては目視調査の結果、かぶりのはく落がなくひび割れ程度の損傷の場合はひび割れ箇所から鋼材腐食が生ずる恐れがあるため耐久性の面から必要に応じてひび割れ注入を施す。

- ・耐震壁 8ヶ所

(4) 岸壁等の段差

岸壁出入口や搬出口等に発生した段差について水産物の搬入出時に障害となるため段差を無くすよう樹脂モルタルを使って施工する。

2. 復旧作業における留意点

(1) 復旧工事調査

復旧工事に先立ち作業内容を把握するため調査記録を作成し、特に内部に隠れる部分は写真等により記録する。

(2) 復旧工事計画の作成

復旧工事に先立ち作業内容を計画し、とやま市漁業協同組合に提出する。工事スケジュールを作成し、とやま市漁業協同組合の水揚げ作業に支障にならないよう考慮する。

(2) 復旧工事の記録

復旧工事内容は工事記録を作成し、特に内部に隠れる部分は写真等により記録する。

- ・作成する図面や記録

貸与する既存荷さばき施設の図面に工事個所を明示した図面を作成する。

また損傷度合いを写真や文章等で記録する。

- ・工事内容の記録

復旧する工事個所について工事内容を写真等によって記録を行う。

(3) 工事作業中の配慮

荷さばき所は稼働しながらの工事となるため、とやま市漁業協同組合、他の工事業者との調整を図り安全に作業を進める。

3. 復旧工事概算金額

(1) 予定価格：50,000,000 円（消費税は含まない。）

4. 参考資料

(1) 地震被害復旧に当たって

「震災建築物の被災度区分判定基準および復旧技術指針」2015年改訂版

(一財)日本建築防災協会発行又は最新発行技術指針及び

(社)日本建設業連合会関西委員会技術部会・耐震改修技術専門部会の発刊する

「はじめての耐震改修工事」発行を地震復旧工事のための参考文献とする。

5. その他支援

(1) 補助金申請の支援

復旧工事についての補助金申請を富山県および富山市と連携して支援する。